



## 令和5年度山口県立下関西高等学校卒業証書授与式を挙行了ました。

普通科  
探究科

3月1日(金)に、令和5年度山口県立下関西高等学校卒業証書授与式を挙行了ました。

令和3年4月に入学した卒業生のみなさんは、コロナ禍において受験勉強に励み、本校に入学しましたが、入学後も制約の多い生活が続きました。1年次に取り組んだグループ活動では、メンバーと向き合って話し合い活動することも、躊躇しながら取り組まなければなりませんでした。こうした新型コロナウイルス感染症の影響も、年次が進むにつれて次第に緩和され、高校生らしい活動に挑戦することができるようになりました。そして、3年間を振り返ると、みなさんが過ごした高校生活は、コロナ禍前とは大きく変わっていました。以前は特別なできごとである海外との交流が、自ら進んで求めることによりオンラインで実現できるようになりました。また、タブレットが導入され、みなさんは様々な場面で活用したことと思います。



普通科を代表して、卒業証書を受け取る卒業生

みなさんは、本校で身に付けた資質や能力を生かしながら、自ら選んだ進路で活躍を目指すと思います。



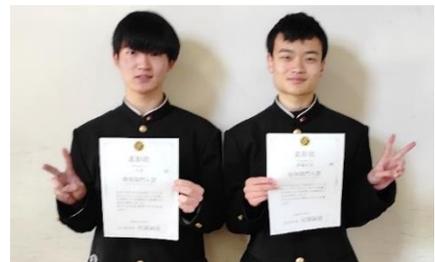
恒例の探究科の卒業生の集合写真

学習活動はもちろん、みなさんは、課題解決力を身に付ける活動にしっかり向き合うことが出来ました。身に付けた力を生かしながら活動することにより、活躍の幅は広がっていきます。困難を乗り越えなければならぬときがあるかもしれませんが、学びを楽しみながら新たな知を求めて活動してください。

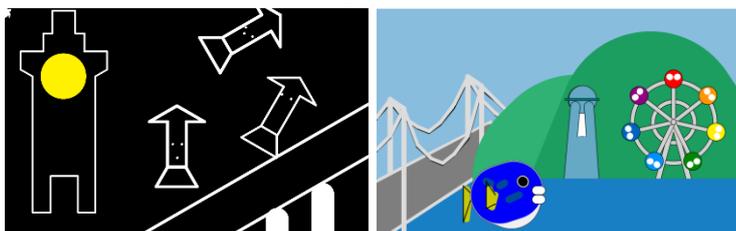
## やまぐち高校生 | ICT活用コンテスト2023で「特別部門入賞」を受賞!

普通科  
探究科

山口県教育委員会が、学校におけるICTの活用促進やデジタル人材の早期育成を目的として開催したやまぐち高校生ICT活用コンテスト2023において、普通科の1年次生2人が、特別部門入賞を受賞しました。特別部門は本年度から新たに設けられた部門で、プログラミング言語の一つであるPythonにライブラリとして標準で用意されているタートルグラフィックスを利用して、プログラミングによりグラフィックスを描くものです。このたび受賞した生徒2人は、科学部の活動でロボットの作製に取り組んでおり、ロボットをコントロールするため、自主的にPythonを学習してきました。この学びの成果を生かして、作品をつ



特別部門入賞をいただいた生徒



Pythonのタートルグラフィックスを利用して描いた作品

くることができました。来年度の大学入学共通テストでは情報Iが出題されます。Pythonは、情報Iで扱うプログラミング言語の1つですので、こうしたコンテストを積極的に活用して、情報活用力の向上を目指してください。

普通科

は普通科を、

探究科

は探究科を対象としたプログラムです。

# 探究科2年次の公民班が、探究学習成果発表大会で「最優秀賞」を受賞!

探究科

山口県内の探究科や理数科の2年次生が課題研究の成果を発表する、第6回山口県高等学校等探究学習成果発表大会が3月10日(日)に山口市で開催されました。本発表大会の口頭発表では、それぞれの学校の代表が、人文社会科学分野で3本、自然科学分野で12本の研究を発表しました。さらに、ポスター発表では、人文社会科学分野で8本、自然科学分野で22本の発表がありました。

本校から参加した研究は表のとおりで、口頭発表において公民班が人文社会科学分野で最優秀賞(1位)、物理1班が自然科学分野で優秀賞(2位相当)を受賞することができました。本校において初の最優秀賞を受賞した公民班は、学校で生じる紙ごみを削減するため、コンポストを利用して紙ごみを分解する方法について研究しました。コンポストで分解することが難しいといわれている紙を処理するため、糸状菌を含む土を利用して、2か月程度で分解する方法を考えました。さらに、下関市一般廃棄物処理基本計画に示されたごみ削減目標の達成に向けて、この取組を児童・生徒が資源循環を学ぶ機会とするため、学校にコンポストを設置し、紙ごみの分解を実感しながら目標を達成するための方策について、提案することが出来ました。

発表会では、放送部の生徒が司会進行を担当したり、質疑応答で、他校の生徒の発表に対して積極的に質問したりする姿が見られるなど、本校生徒の様々な活躍を終日見ることが出来ました。このたび入賞した研究班だけではなく、みなさんの同級生や先輩にはこのような素晴らしい成果を上げた生徒がいます。切磋琢磨し、課題解決力や表現力の向上を目指してください。

本校の代表として口頭発表に参加した研究班と研究テーマ等

研究班	研究テーマ	結果
公民	紙の分解におけるゴミの削減と資源循環	最優秀賞
物理1	ペットボトルフリップと水の動きに関する研究	優秀賞
化学2	プラスチックも種類で分別する時代へ	

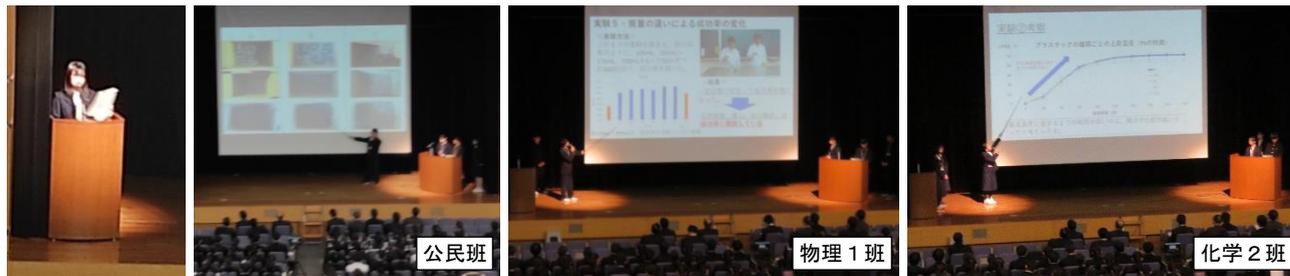
本校の代表としてポスター発表に参加した研究班と研究テーマ

研究班	研究テーマ
国語	私たちはなぜ「読む」のか ～「52ヘルツのクジラたち」読者レビューから見えるもの～
地理歴史	戦跡から知る蓋井島の軌跡
英語	暗記における色の効果とは
数学	コサイン類似度を用いた楽曲同士の関連性の分析手法
物理2	コップと免振装置の研究
化学1	アイカゲル ～シリカゲルの吸着熱を利用したアイマスク～
生物1	ユーグレナのパラミロン含有量と温度との関係性

## 山口県高等学校等探究学習成果発表大会



入賞した公民班および物理1班の生徒と指導された先生方



発表大会の進行を担当した放送部の生徒と口頭発表にチャレンジした研究班の生徒



ポスター発表で、他校の生徒に研究の成果を披露する本校生徒